



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

〔発信〕松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

2026 年 1 月 13 日

報道関係各位

観光ホスピタリティ学科地域振興コース 松本市食改善推進委員会との連携事業について

新春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、総合経営学部観光ホスピタリティ学科の地域振興コースでは、地域づくりをすすめる専門職として社会教育士の養成を行なっております。

3 年次に実施する社会教育実習に向けて講義だけでなく、現場の実践に学ぶ実践的な学びを展開しています。その一環として 2 年次の講義科目の社会教育経営論Ⅱにおいて、4 年前より松本市食生活改善推進委員会との連携に取り組んでいます。当初は活動の紹介をしていただき交流するという内容が中心でしたが、昨年度より具体的な事業を食改善委員会のみなさんと実現する取り組みを始めました。

本年度は、学生が実際の食改善のみなさんの活動している現場に参加させて頂き、肌感覚での活動の意義や課題の把握を行ない、関係づくりも行ってきました。

講義の中で継続的に食改の活動について学生が検討を行ない、来年度の実習の一環として実現するために、食改善推進委員会の方に参加して頂き、実施に向けての検討会をおこなうことになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしくお願いいたします。

敬具

記

日 時： 1 月 15 日（木）13 時 30 分～15 時

場 所：松本大学 5 号館 521 教室

参加者：学生 22 名 松本市食生活改善委員会委員 6 名、松本市健康づくり課職員 2 名、

本学教職員

内 容：添付のとおり

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

〔発信〕松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

社会教育経営論 1 月 15 日

- 1 日程 2026 年 1 月 15 日（木） 13：30～15：00
- 2 場所 松本大学 5 号館 521 教室
- 3 参加者 社会教育経営論Ⅱの履修者 22 名、松本市食生活改善委員、松本市健康づくり課職員、担当教員
- 4 テーマ 若い世代が食生活改善活動に参画するきっかけづくりを考える
- 5 内容
 - 1) はじめの会
 - ・あいさつ
 - ・食改・職員の皆さんの紹介
 - ・本日の趣旨と目的
 - ・進め方
 - 2) グループ討議（ワールドカフェ方式）
 - 第 1 セッション（20 分）
 - ・学生からは実際の活動に参加しての学びと自分たちが感じた課題
 - ・食改さんからは活動についての課題や学生への期待
 - ・食改と学生の連携で重要と考えられる課題（連携の目的を共有する）
 - 第 2 セッション（20 分）
 - ・学生から 4 つの事業について提案をおこなう（目的や特にこだわりたいこと）
 - ・食改さんから提案に対する評価や実施可能性についてコメントしてもらう
 - ・4 つの提案の仕分け
すぐできる or 時間をかける必要があるもの、実施する上での課題、新しい提案も含む
 - 第 3 セッション（20 分）
 - ・3 つのグループでの話し合いの共有
 - ・26 年度に取り組みたいこと、具体的な時期や内容、対象、実施方法、実施体制、実施する上の課題
 - 3) 全体会でのまとめ（20 分）
 - ・3 つのグループから話し合いの経緯と 26 年度に向けての提案
 - ・全体で来年度に向けての検討
 - ・具体的な取り組みの内容とその実施時期、実施に向けての態勢や準備について

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

〔発信〕**松本大学入試広報室**

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

学生の提案の概要

① みんなおいで！食改祭り

目的：若者に食改の活動してもらう

内容：祭りのようにブースや展示を作って食改のことを知ってもらう

対象：食改に興味がある若者

実施時期：夏季の週末 11時から15時

準備の体制：会場は公民館か大学。運営は学生。学生と食改が連携して準備

必要な物：かるた ビンゴ景品 キッチン用品など

② 秘密の家庭料理大発掘

目的：慣れ親しんだ味を再現することによって料理の大変さが分かる 感謝につながる

ウーバー等で料理離れしている若者に対して家庭の味に触れ合う機会を提供する

内容：レシピ交換 使用したレシピ集めて SNS で発信 実際に料理を作る 家庭の味再現

ジャンルを絞ってイベントを開催 参加者にレシピを持ち帰ってもらう

対象：全世代 20代 一人暮らし

実施時期：通年月1回 特に4月に力を入れる 休日のお昼の時間帯

準備の体制：火の使える場所の確保 運営の募集

その他： 材料道具の買い出し SNS 紙媒体でのイベントの情報発信

③ レンジで出来るお手軽料理教室

目的：時間のない人が手軽にバランスの取れた食事を取れるように援助を使った洗い物が少ない料理を作る

対象：学生社会人

実施時期：時期は問わず 休日お昼頃 30分から一時間程度

④ 健康コンビニ弁当の開発

目的：職階の目的である健康づくりを広い世代に提供するため初回と協力して栄養バランスのとれた弁当のメニューを考えて地域の文化祭で販売する

対象：学生から60代ぐらい

実施時期：4月から10月19時

準備の体制：食改⇒アドバイザーおよび場所の確保 学生⇒広報 買い出し

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

参考資料

ワールドカフェによるグループディスカッション

- ・ディスカッションはA、B、Cの3つに分かれて行う
- ・学生は2つの検討グループ（食改祭り・料理教室の提案グループ、商品開発・料理教室の提案グループ）のメンバーを夫々3つの小グループに分け、A、B、Cに振り分ける
- ・食改の方は2人ずつに分かれて頂きA、B、Cに振り分ける
- ・第1セッションが終了したら学生は半分に分かれ、グループに残るものと隣のグループに異動するものにわかれる。（Aグループの半分がBグループに、Bグループの半分がCグループに、Cグループの半分がAグループに異動する）**食改のみなさんは移動しない。**
- ・それぞれのグループに1～2人ずつ振り分けられた3年次生は。全体の進行と司会や記録を担当する学生を指名する
- ・各グループに議論の内容を記録するフォーマットを用意するので担当者を決め記録する
- ・第3セッションでは、**全体のまとめでの発表者**を決めておく

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)